

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	エルアス・ピーアンドキッズ		
○保護者評価実施期間	2026年1月7日		～ 2026年1月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 13人
○従業者評価実施期間	2025年12月20日		～ 2026年1月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年齢に応じた座席にしており、利用者個人の特性を見出し、得意とするスキルをさらに向上するためのカリキュラムを提供すること。	5領域に応じた内容豊富なカリキュラムを年齢やスキル別に確立していること。	本人支援に加え、移行支援や地域支援も強化し、より包括的な支援を実施する。
2	安全優先を徹底した事業所運営と、充実したスタッフ配置。	日々細やかに打ち合わせを行い、各スタッフがマニュアル遵守できているかの確認も行っていること。また、送迎業務は2名体制で必ず実施していること。 職員も基準以上に配置し、専門職のスタッフも充実している。	・安全計画に沿った研修を強化する。 ・インターンシップとして心理学専攻の学生を受け入れ、カリキュラム作りに参加してもらい、より専門的なカリキュラムを実施する。
3	同法人で就労サービスを運営していることにより、切れ目のない一貫した支援の提供が可能なこと。	卒業後の進路をイメージできるよう就労サービスの見学や体験を開催している。	日頃から他サービスの利用者や交流する機会を設ける等、活動範囲を広げ主体的に参画できる活動を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域社会との連携、交流を図る機会が少ない。	事業所内で完結する活動(カリキュラム)が中心になっていること。また、特性の理解や安全面の観点から双方積極的に交流することが難しい。	地域での課外活動を実施することにより、地域で暮らす他の子供との交流の機会を持ち、地域社会への参加・包摂を促進する。
2	保護者会等の開催を行う機会が少ない。	保護者様のニーズが多様である為、具体的な実施に至っていない。	他の基幹などの開催などに、参加させて頂き専門的知識など身に付け、保護者の要望に応じれるようにする。
3			